



第95号

令和7年  
6月定例会

# 朝来市 議会だより

議案審議  
賛否の状況

計報／人事案件  
意見書

政務活動費

委員会調査報告  
委員会活動／一般質問

一般質問

一般質問  
一議員執行停止処分

表紙写真の声  
9月定例会日程

キャリアトークカフェ  
(兵庫県立和田山高等学校1年次)

# スマート農業の 推進 物価高騰に対応

6月定例会が、6月9日から6月30日まで22日間の会期で開かれ、条例の一部改正8件、令和7年度補正予算4件などが提案されました。  
条例改正等については所管する常任委員会で、補正予算については予算決算特別委員会で審査を行いました。  
最終日には1件の意見書提出について文教民生常任委員会が発議し、全会一致で可決しました。

## 令和7年度 一般会計補正予算

令和7年度一般会計補正予算(第2号)は、現予算額に合計1億4,060万円を、第3号は合計6,030万円を、第4号は7,080万円を増額し、総額238億3,950万円とするものです。  
予算決算特別委員会で審査し、全会一致で可決しました。

## 補正予算(第2号) スマート農業推進事業

### 質疑

**問** スマート農業推進事業について伺う。RTKを利用した基地局は大変高精度であり、朝来市においては、本庁舎の屋上とささゆりホールに設置すれば、市内をほぼカバーできるといふ説明を受けた。黒川地域や栃原地域は標高500メートルで農業をされている。その場合、RTKは垂直方向に規制があるか伺う。

**答** RTKは大体1か所20キロメートル範囲での利用が可能。人工衛星GPSでの誤差は、最小でも30cmの誤差は生じるが、RTKを設置した場合は2〜3cmと、かなり精度が高い。垂直方向についても規制はない。

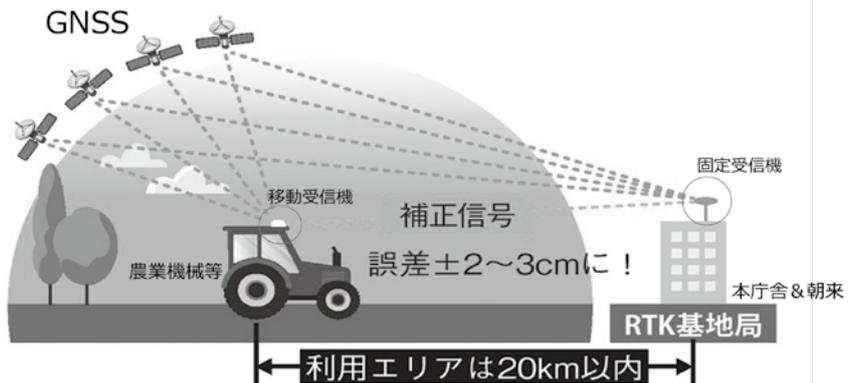
## 補正予算(第3号) 8・9・10月請求分 水道料金(基本料金)免除

**【対象者】**  
給水契約がある一般家庭及び事業者(官公庁等は除く)

### 【期間】

- 3カ月間
- 8月請求分(使用期間…6月検針〜7月検針)
- 9月請求分(使用期間…7月検針〜8月検針)
- 10月請求分(使用期間…8月検針〜9月検針)

※今回の免除措置について、申込み手続きは必要ありません。



▲スマート農業の基盤となるRTK基地局



補正予算(第2号)(質疑)



議案審議

## 6月定例会で審議した議案に対する賛否の状況

議案名	議員名																
	上田幸広	横尾正信	松井道信	水田文夫	加藤貴之	関綾乃	吉田俊平	尾崎里美	藤原正伸	足立義美	西本英輔	森田龍司	藤本邦彦	日下恒夫	森下茂	洲本稔	浅田郁雄
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※

賛成した議員は○ 反対した議員は× ※議長には通常、表決権がありません。  
 関議員は6月17日の本会議から出席のため、同意第6号（6月9日議決）について、採決に参加していません。

議案審議  
賛否の状況

計報  
人事案件  
意見書

政務活動費

委員会調査報告  
委員会活動一般質問

一般質問

一般質問  
議案執行停止処分

表紙写真の声  
9月定例会日程

## 訃報 嵯峨山 博議員 逝去

去る令和7年6月6日に嵯峨山博議員がご逝去されました。嵯峨山議員は、朝来市議会議員に平成25年10月に初当選され、3期11年7カ月にわたり朝来市政の発展のためにご尽力されました。その間、第13代副議長や総務常任委員長、議会改革特別委員長などの要職を歴任されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。



▲令和7年3月  
議会での様子

### 追悼演説

6月30日の定例会最終日に会派を代表して3名の議員が追悼演説を行いました。



(追悼演説)

#### ◆ 朝来市創生の会 森下 恒夫 議員

あまりに突然に、こんなにも若く、君は逝ってしまった。多くの涙に包まれて、君は逝ってしまった。誠実で、温厚で、実直な努力家で、家族思いで、仲間を大切にして、そして、常に朝来市の未来を、真剣に考えていた。

とりわけ近年では、市民の基本的権利を守るという強い信念のもと、困難な問題にも、真摯に向き合い続けていた。君を知る人以外にも言いたい。こんなにもきちんと、仕事をしてきた人間はいない。

心からの感謝と敬意をもって、嵯峨山議員のご冥福をお祈りいたします。

#### ◆ 清風の絆 足立 義美 議員

嵯峨山議員は、誠実な姿勢、そして誰に対しても分け隔てなく接する温かな人柄で、多くの方々から信頼を寄せられていました。

また、市民の声に真摯に耳を傾けるその謙虚な姿勢は、議員としてはもとより、一人の人間としても、深く敬意を抱かずにはいられないものでした。私たちにとって嵯峨山議員は、大きな支えであり、多くの学びを得る存在でありました。

嵯峨山議員の志をしっかりと受け継ぎ、市民の幸せのために、対話を大切にし、誠実に向き合う姿勢を今後も貫いてまいります。

#### ◆ 自由倶楽部 尾崎 里美 議員

嵯峨山議員はその穏やかで明るい性格と、物に動じない落ち着いた物腰、そして説得力のある言葉で常に朝来市議会をリードしてこられました。嵯峨山議員が亡くなられた事は、議会にとどまらず朝来市にとっての大きな損失なのです。嵯峨山議員の存在は、まさに余人をもって変えることが出来ない事です。あなたが亡くなられたこの現実は受け入れなければならない悲しい出来事です。

言葉足らずで意を尽くすことが出来ないのは残念ですが、嵯峨山議員の心からのご冥福を祈ってお別れの言葉とさせていただきます。

## 人事案件(敬称略)

### 【副市長】

任期満了に伴う副市長の選任について、全会一致で同意しました。

天野 修二

任期：令和7年6月26日から  
令和11年6月25日まで



▲副市長再任あいさつ



(副市長の選任)

### 【兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員】

任期満了に伴い選挙が行われ、当選されました。

藤岡 勇

### 【選挙管理委員会委員】

任期満了に伴い選挙が行われ、それぞれ当選されました。

藤原 康之 石田 修

松岡 貞之 鴨谷 譲

任期：令和7年5月23日から  
令和11年5月22日まで

### 【選挙管理委員会補充員】

任期満了に伴い選挙が行われ、それぞれ当選されました。

嵯峨山 秀喜 澤田 郁夫

中島 正代 衣川 洋司

任期：令和7年5月23日から  
令和11年5月22日まで

### 【生野財産区管理委員会委員】

任期満了に伴う生野財産区管理委員会委員の選任について、全会一致で同意しました。

竹村 俊彦 佐藤 次郎

足立 浩二 藤本 類馬

田上 正昭 小路 英雄

小田 正儀

### 【人権擁護委員】

人権擁護委員として法務大臣に推薦していた候補者から辞退の申し出があったため、新たに推薦があり、全会一致で適任と認める答申をしました。

柴田 千明(生野町新町)

## 子どものゆたかな学びと育ちを保障するための 2026年度政府予算に係る意見書

6月定例会中に、朝来市教職員組合(執行委員長 岡本 泰子氏)から請願(紹介議員 森下 恒夫)が提出され、文教民生常任委員会で審査を行いました。

最終日、委員長報告のとおり全会一致で採択し、この採択に伴い委員長から発議された意見書についても全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

### 子どものゆたかな学びと育ちを保障するための 2026年度政府予算に係る意見書(抜粋)

#### 【要望事項】

- 1.教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。
- 2.学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
- 3.小・中学校のさらなる学級編成標準の引き下げ等、少人数学級について検討すること。あわせて、高等学校での35人学級を早急に実施すること。
- 4.新卒者の就業機会や教職員の年齢構成のバランスの確保等の観点を十分に考慮し、すべての自治体で定年引上げ期間中に教職員の安定的な新規採用ができるように、定数加配措置をはじめとした必要な財政措置を講じること。
- 5.自治体が実効性のある働き方改革を実行するために必要な予算措置を講じること。
- 6.子どものゆたかな学びと育ちを保障するため、授業の時数と内容が過度に詰め込まれている状態の早期改善にむけ、学習指導要領の内容の精選をおこなうこと。

#### 【提出先】

内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

## 政務活動費の使い道

政務活動費は、議員の政策提言に必要な調査研究・研修などの経費として、各会派に対して交付されています。

ここでは、会派ごとの令和6年度政務活動費収支報告をお知らせします。

## 各会派の活動内容

## 清風の絆

先進的な取組を行っている地方自治体等への視察調査、自治体議会政策学会への参加等を行なった。

## 朝来市創生の会

茨城県守谷市、岡山市など、先進地視察を行なった他、広報紙（会派活動報告）を市内全域に配布した。

## 自由倶楽部

市町村アカデミーが開催する研修を受講し、全国各地の地方議会議員と情報交換を行なった。また、先進地視察も実施した。

## 朝来市議会公明党

市町村議会議員研修に参加し、人口減少やジェンダーギャップの解消、若者の雇用環境改善について学び、意見交換を行った。

## 改革保守の会

熊本県荒尾市でRPA（業務自動化）や新潟県三条市でマイナンバーカードの独自サービスについてなど、先進地視察を実施。

## 保守の会

熊本県山都町で有機農業の取組みや、佐賀県嬉野市などで先進地視察を行った。

## 令和6年度政務活動費収支報告一覧

令和6年4月～令和7年3月

(単位:円)

		清風の絆	朝来市創生の会	自由倶楽部	朝来市議会公明党	改革保守の会	保守の会	合計
人数	R6.4月～R6.12月	8人	4人	4人	1人	1人	2人	18人
	R7.1月～R7.3月	7人						
収入	政務活動費	930,000	480,000	480,000	120,000	90,000	60,000	2,160,000
	計	930,000	480,000	480,000	120,000	90,000	60,000	2,160,000
支出	調査研究費	252,362	321,695	208,417		89,552	54,841	926,867
	研修費	422,340		272,340	14,820			709,500
	広報費		179,594					179,594
	広聴費							0
	要請・陳情活動費							0
	会議費							0
	資料作成費							0
	資料購入費	73,178					26,840	100,018
計	747,880	501,289	480,757	14,820	89,552	81,681	1,915,979	
収支差引残額		182,120	△ 21,289	△ 757	105,180	448	△ 21,681	244,021
(実質政務活動費額)		(747,880)	(480,000)	(480,000)	(14,820)	(89,552)	(60,000)	(1,872,252)

※収支差引額がプラスの場合は返納しています。

## 政務活動費を充てることができる主な経費

調査研究費……会派が行う市の事務、地方行政等に関する調査研究に要する経費

研修費……会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会への参加に要する経費

資料購入費……会派が行う活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費

広報費……会派が行う活動、市政について市民に報告するために必要な経費



(政務活動費)



# 議会閉会中も所管事務調査に取り組んでいます

## 議会モニターとの意見交換会

4月22日、令和6年度議会モニターの皆さんと市議会議員による意見交換会が行われ、「女性の議会モニターが少ない」、「議員の資質が低いように思う」、「議事進行を見ていてスムーズさに欠ける」、「朝来市の将来にむけての議論を

もっと活発にやって欲しい」など、様々なご意見をいただきました。

いただいたご意見は、今後の議会活動において参考にさせていただきます。

## 議会モニター委嘱状交付式

5月12日、令和7年度議会モニター委嘱状交付式を行いました。

今年度は各自治協議会から推薦いただいた9名の議会モニターから、議会運営等についての要望、提言その他の意見をいただきます。

議会モニターについては、例年3月頃に朝来市議会ホームページにおいて募集しています。朝来市に住所を有する18歳以上の方で、市議会の運営や市政に関心がある方なら応募できます。（応募資格条件があります。詳しくは議会

事務局まで確認ください。）



▲令和7年度議会モニター委嘱状交付式

## 市内の高等学校を訪問しました

令和7年6月4日、和田山高等学校で開催された「議会カフェ」に、同月6日に生野高等学校で開催された「ゆめいく」に浅田議長はじめ広聴広報常任委員6名が参加しました。

これは、令和7年8月1日

開催の高校生議会にむけた事前学習であり、探求学習のテーマを当日の一般質問にどのように反映させるか、またテーマに対して解決する方法はどのようなものがあるかを生徒と議員で意見交換をしました。



▲和田山高等学校「議会カフェ」



▲生野高等学校「ゆめいく」

議案審議  
賛否の状況

計報／人事案件  
意見書

政務活動費

委員会調査報告  
委員会活動／一般質問

一般質問

一般質問  
一一般質問  
議員執行停止処分

表紙写真の声  
9月定例会日程



# 委員会調査報告

## 産業建設常任委員会 調査(視察)報告

「(1)ふるさと納税自販機の取組について」及び「(2)JR姫新線太市駅の活性化の取組について」  
調査の概要

令和7年5月7日に、相生市の「ふるさと納税自販機」及び、姫路市の「JR姫新線太市駅の活性化」の取組について視察し、調査を実施した。

### 委員会のまとめ及び意見

(1)道の駅「あいおいペーロン城」に設置されたふるさと納税自販販売機の設置費用やリース代は、自販販売機に映される広告収入でまかなっており、市が負担する費用がない。また、自販販売機の画面に地元企業のPR動画を映すことで、観光客などへの宣伝効果も期待できると思われる。朝来市でこの自販販売機を設置するのであれば、設置場所・返礼品の種類・PR動画を流す地元企業の確保などといった課題があるが、当市のふるさと納税の更なる収入増につながる可能性はあると思われる。

(2)30年ほど前に無人駅となったJR姫新線の太市駅であるが、地元企業「関西陸運株式会社」は、地元要望などに応えるため、駅舎横に2階建ての社屋を建設し、1階に駅利用者の待合スペース、トイレ等を備えた商業施設及びレストランを整備している。レストランが昼食時には満席になるとのこと、人の集まる場所に生まれ変わっている。太市駅周辺まちづくり協議会(地元・民間企業・JR西日本・姫路市の4者による賑わいづくりに向けた連携協定の締結に加え、各方面での様々な協力を取れたことが駅周辺の活性化につながったと思われる。

朝来市においても、一つの駅舎という視点だけで物事をとらえるのではなく、更には先を見据えたまちづくりの重要性を感じる。



▲JR姫新線 太市駅

## 閉会中も委員会活動に取り組みました

委員会	開催日	調査・協議事項	委員会	開催日	調査・協議事項
総務常任委員会	4月23日	防災について	広聴広報常任委員会	4月22日	議会だよりの編集・発行について等
		総合計画・創生戦略について			
	5月19日	自治体DXについて	4月3日	第24回臨時会の日程等について 第25回定例会の日程等について	
文教民生常任委員会	4月24日	請願第2号(人権文化を推進させるための条例制定を求める請願) 審査	議会運営委員会	4月14日	議会改革調査特別委員会からの引継事項について
	5月8日				
	5月15日	一般会議(各人権団体との意見交換)		5月2日	第24回臨時会の議案等について
	6月6日	請願第2号審査		5月12日	第25回定例会の議案等について
産業建設常任委員会	4月7日	公共交通について		5月30日	各種計画書の取扱いについて
	5月7日	相生市視察(ふるさと寄附金について) 姫路市視察(公共交通について)			
	5月13日	土づくりセンターについて			
	6月3日	管内視察(土づくりセンター)			



▲文教民生常任委員会 一般会議

議案審議  
賛否の状況

計報/人事案件  
意見書

政務活動費

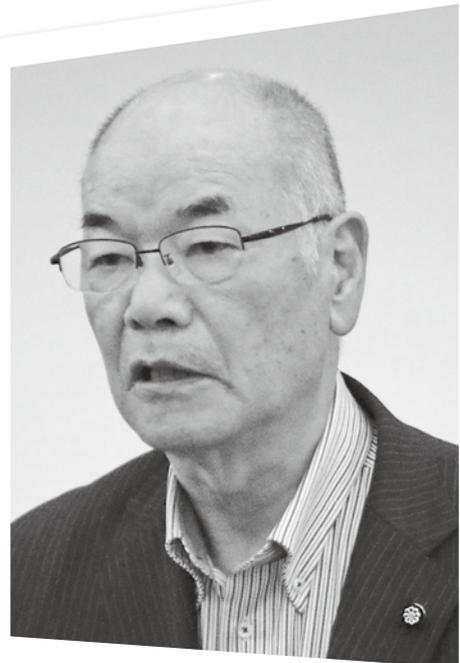
委員会調査報告  
委員会活動/一般質問

一般質問

一般質問  
一  
般  
質  
問  
議  
員  
執  
行  
停  
止  
処  
分

表紙写真の声  
9月定例会日程

# 市政を問う



一般質問(代表・個人)では、市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針等について問い質し、また、行政施策に対する提案等も行います。

なお、内容と写真は各議員が560字以内にまとめ提出したもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されており、文責は各議員にあります。

計画策定では、地域の皆様の意見を丁寧に向いながら、地域の歴史文化遺産を総合的に捉え、その価値や特性を把握、整理し、保存活用の方針に盛り込む。

○市民遺産制度の導入検討を  
問 地域の歴史文化遺産、自然遺産など、地域の宝を継承する仕組として太宰府市など市民遺産制度を導入する自治体が増えている。市民自ら未来に残すべき地域の宝を市民遺産として推

問 地域の歴史文化遺産の保全と次世代への継承が危うい。危機感を持って対応すべき。

答 今年度、文化財保存活用地域計画の策定に向けて準備作業に着手する。指定文化財だけでなく、未指定文化財や地域に伝わる生活文化等、地域にとって価値のある歴史文化遺産を広く対象に、その保存、修理、利活用、普及啓発について体系的に整理し、地域住民の誇りや郷土愛の醸成、地域の魅力向上につなげていく内容にする。



代表質問

## 地域力を活かした 市民遺産制度の導入を

自由倶楽部 藤本邦彦



▲太宰府市の市民遺産を紹介するパンフレット

薦し、審査を経て市民遺産に認定されると、自治体の支援の下で、市民自らが市民遺産を守り未来に伝える活動を担う。市民遺産制度の導入を朝来市も検討してはどうか。

答 市民遺産制度では住民参加による主体的な取組みが促進される。地域への愛着や誇りを育み、歴史文化遺産の再発見や観光振興、教育活動とも連動するなど、多面的効果が期待できる。一方、住民主体であるがゆえの課題もあり、調査研究が必要。



代表質問

### 市政にもっと

### 民間の力の活用を

朝来市創生の会 森下恒夫



○合併20年を迎えるに当たって  
又新たな任期に対して決意は

問 人口を決定するのは、経済  
との考えが当時の議員から示さ  
れたが市長の所見は。

答 第2次経済成長戦略で挑戦  
する意欲、地域資源価値、新た  
な担いを育む重点戦略に取組む  
又、若者、女性に選ばれる企業  
誘致に取組む。

問 合併後も人口は大きく減少  
している。本腰を入れて取組む  
べきと考えるが。

答 最重要課題と考え、政策を  
さらに強化する。

問 まちづくりにもTMO即ちま  
ちづくり公社に取組むべきと考  
えるが。

答 観光協会を法人化したのが、  
出石のように収益事業を行うま  
では至っていない。課題は多  
い。

#### ○生野マイクロ水力発電事業

問 計画水量が324m<sup>3</sup>/hに  
達しない状態で発電をスタート  
してから2年、現在の水量は。

▶他人を誹謗、中傷する行為は損害賠  
償の対象になります!!



SNSで“うそ”を発信する  
ことは罪に問われます!!

答 上水用の原水を発電用に回  
したことにより現在300m<sup>3</sup>/  
hに回復。引き続き原因究明、  
対策に努める。

#### ○SNSによる誹謗中傷

問 何らかの意図を持って他人  
を誹謗中傷する行為は卑劣です。  
この問題に市はどう取組むのか。

答 虚偽の情報を発信する行為  
は罪に問われ損害賠償もあり得  
る。モニタリングを県と共に強  
化する。又、県の人権啓発協会  
と情報共有や連携を通して、不  
適切な事案があれば対応する。



個人質問

### 市長の人権意識を問う

刈本 稔



#### ○ダルマの目

問 今年の4月20日、市長選挙  
が行われ、藤岡市長は無投票当  
選されました。民間のテレビで  
大写しされていたのですが、市  
長は当選祝いをされると同時に  
飾っていたダルマの目に墨で描  
き入れていました。

選挙で当選した際にダルマの  
目に墨を入れるというのは、十  
数年前に障害者団体から抗議を  
受けて、今ではほとんどの候補  
者はそのようなことをしており  
ません。目に障害のある方を、  
著しく傷つけている行為だと指  
摘を受けました。市長が、ダル  
マの目に墨を入れようと思い  
立った見解を伺います。

答 私の知識が至らず、配慮に  
欠ける行為となりましたことを、  
お詫びを申し上げます。

問 選挙前にダルマを用意して、  
当選時に目を描き入れようとい  
う発想、意見は市長のものか、  
それとも後援会の人の意見だっ  
たのか伺います。



▶市販されている選挙用ダルマ

答 事務所の方々の中で次第が  
用意されており、私の知識が至  
らずに、そういう行為に達した  
ことは、お詫びをしたい。

問 選挙前は片目で、当選した  
ら両目にする、「完成した、一  
人前になった」とする行為は、  
目に障害のある方からすれば自  
分は「一人前の人間として扱っ  
てもらえないのか」という怒り  
の声は、以前はたくさんありま  
した。人権意識のアップグレ  
ードが必要です。

答 人権教育につとめます。





個人質問

### 自転車の交通施策について

西本英輔



**問** 自転車は歩道を走行すれば違反である。明確化するため、自歩道の境界ブロックを塗装してはどうか。

**答** どのような手法が最善であるか研究する必要がある。課題解決にむけた県のプロジェクトに交通安全に繋がる手法について提案して参りたい。

**問** 車の交通量の多い市道や通学路に自転車ナビマーク等の補助線を整備しては。

**答** 自転車に限らず、歩行者や自動車に対しても、通行ルールを案内、注意喚起する必要があるので、情報の共有を図り、今後、研究して参りたい。

**問** 段差や傾きで自転車の走行に支障がある自歩道（歩道）もある。ノーマライゼーションやバリアフリーの視点からも解消する整備が必要と考えるが、どうか。

**答** 新改設はバリアフリー法に基づき、ガイドライン等を活用しているが、既存の歩道の中に

は通行に支障のある箇所もある。ユニバーサルデザイン化に向け、国県と協力して取り組んで参りたい。

**問** 交通安全といった視点以外にも、カーボンニュートラルやサイクルツーリズムという観点から、自転車活用推進計画等を策定すべきでは。

**答** 本市もサイクルツーリズムの推進に取り組んでいる。計画の策定には様々な部署が関係することから、研究して参りたい。

自転車の主な違反と反則金額、交通切符

反則切符（青切符）		交通切符（赤切符）	
違反内容	反則金額	違反内容	反則金額
スマートフォンや携帯電話の使用	12000円	酒酔い運転	50000円
道端踏切立ち入り	7000円	酒気帯び運転	50000円
信号無視	6000円	あおりなどの妨害運転	50000円
通行区分違反（逆走、歩道通行など）	6000円	スマホなどの使用で危険を生じさせた場合	50000円
指定場所一時不停止	5000円	運転者講習受講命令違反	50000円
制動装置不良（ブレーキがないなど）	5000円		
公安委員会順守事項違反（傘差し、イヤホンの使用で必要な音が聞こえないなど）	5000円	このほか 傘差し運転(5000円)、無灯火運転(5000円)、道端踏切立ち入り(7000円)も青切符の対象です	
緊急車妨害	5000円		
並進禁止違反（横に2台以上並んで走る）	3000円		
乗車積載制限違反（2人乗り、過積載など）	3000円		

▲自転車の交通違反にも青切符導入！自治体として何が出来る？



個人質問

### 住み続けたい 元気で美しい朝来市

水田文夫



**問** 本庁が火災等で使えなくなった場合。市民窓口の代替庁舎は必要ですが、市の業務継続計画では何も触れていません。

**答** 今の時代にそぐわない業務継続計画であり見直しを指示しています。本庁舎が使えないときには、山東か朝来庁舎で指揮を執ると思います。

**問** 業務継続計画に、災害時の記載はあるが、感染症に対する記載がない。健康危機の行動計画と体制を明記すべきでは。

**答** 感染症は、国・県の行動計画に基づき作成した朝来市新型インフルエンザ等対策行動計画により、市民の安心と健康を守るため、全庁を挙げて感染症対策に取り組みます。

**問** あさご安全安心カメラ、3年間で防犯カメラ30台が設置されるが、近年、事故・事件も多発している、7年度に市内全域で取り組めないか。

**答** 今年度の実施状況や事業評



▲ワンコイン浸水センサ  
現在、12か所に15台設置

価により、さらなる加速が必要と評価できたら、前倒しすることを考えたい。

**問** ワンコイン浸水センサを活用した通学路におけるさらなる安心・安全の事業。通学路だけでなく市内の浸水が懸念される道路全てに設置はできないか。

**答** これまでの浸水実績なども考慮しながら、浸水被害が発生する前に危険を予知し、効率的かつ早期に浸水情報が発信できるように、追加設置や設置箇所の変更などを検討したい。



個人質問

### 公共施設再配置と持続可能性

足立義美



#### ○ジューピターホール改修と活用

**問** 大規模改修後の耐用年数やバリアフリー対応、早期供用開始の可能性はいかがか。

**答** 大規模改修で、約80年の長寿命化を図る。新たにエレベーターと授乳室を設置する。工事は令和7年12月末、供用開始は8年3月1日を予定している。

#### ○屋根付運動施設の整備計画

**問** 本整備計画は市スポーツ推進計画に位置付けられているか。また、用地選定の経緯と整備スケジュールはいかがか。

**答** 第3期朝来市スポーツ推進計画に位置付けている。候補地3か所を検討した結果、利便性、立地条件から懇話会意見を踏まえ和田山中央文化公園を最終候補地に決定した。今後は令和7年度に基本設計、8年度に実施設計、9年度に整備工事、10年度に供用開始を予定している。年間を通して利用できる施設にしたい。駐車場不足が予想され

るため、併せて検討したい。

#### ○教育施設（学校統廃合）

**問** 児童数の減少が続いており、小中学校の再編・統廃合が今後の課題である。統廃合に対する具体的な方針や空き教室を地域自治協議会などに貸し付けることは可能か。

**答** 現在の状況では小規模校の増加が見込まれる。地域とともにある学校づくりに取り組んでおり、空き教室の使用については、学校や学校運営協議会に相談してほしい。



▲屋根付運動施設の建設候補地

#### ○介護離職について

**問** 朝来市における介護離職の状況は。

**答** 令和5年2月の調査では、過去1年以内に介護を理由に離職した方の割合は、24・1%と前回の調査より増加。本年のケアマネジャーから聞き取りでは約1,400人の利用者のうち、387人の利用者家族が、就労しながら介護を担っている、いわゆるワーキングケアラーであることが判明した。

**問** 市に市民や事業者から介護離職についての相談などがあるのか。また、相談体制は整っているのか。

**答** ケアマネジャーや高齢者相談センター、地域包括支援センターを中心に相談体制を整備し、日常的な相談や定期的な情報提供に努め、伴走型の支援を行っている。相談体制のさらなる充実を図って参りたい。

**問** 朝来市として事業者に対して、仕事と介護の両立支援制度



個人質問

### だれもが住みやすい朝来市に

上田幸広



について、周知や助言などを行うべきではないか。

**答** 働く介護者向けのリーフレットの作成・配布、相談の第一歩を踏み出しやすくするような工夫をして参りたい。また、相談窓口へのアクセスのしやすさや、支援制度の見える化にも取り組み、心理的ハードルの低減を図りたい。（他に関係人口の創出について質問しました。）

そのときのために、知っておこう。

## 介護休業制度

育児・介護休業法の改正されました！

育児・介護休業法の改正により、定期勤務労働者の介護休業取得要件が緩和されました。パートなど期間を定めて雇用されている方が介護休業を取得する場合は、専従職で受給の要件を満たすことが必要です。

改正前 令和4年4月1日以前の申請	改正後 令和4年3月31日までの申請
<ul style="list-style-type: none"> <li>入職1年以上であること</li> <li>労働者本人が介護休業の取得を希望し、かつその旨を労働者本人が申し出る必要があること</li> <li>専従職であること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入職1年以上であること</li> <li>労働者本人が介護休業の取得を希望し、かつその旨を労働者本人が申し出る必要があること</li> <li>専従職であること</li> <li>就業規則等に介護休業の取得に関する規定があること</li> </ul>

改正法については、厚生労働省ホームページをご覧ください。  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku/seisaku/0000130683.html>

### 仕事と介護の両立支援制度

- 介護休業
- 介護休暇
- 就業規則の整備
- 就業規則の整備
- 就業規則の整備
- 就業規則の整備
- 就業規則の整備



個人質問

### 中高年のひきこもりについて

松井道信



**問** 朝来市の中高年のひきこもりの実態はどうか。

**答** ひきこもりに至った要因は、失業や離職によるものが多く、次いで疾病や性格、不登校が多い。相談者数もここ数年は、130人前後となっている。

**問** 中高年のひきこもりは長期化する傾向にあり、なかなか支援が進みにくいと聞かすが、本市ではどうか。

**答** 朝来市ひきこもり対策推進事業実施要項に基づき、ひきこもりサポーターを中心に事業実施をしている。また、ケースによって対応方法を検討し、アウトリーチによる支援やオンライン居場所の設置、情報発信等を行っている。

**問** 中高年のひきこもりは、親の収入や年金に生活依存している場合が多いのではないか。

**答** 本市の生活保護受給世帯は県内でも少ない方だ。生活困窮者自立支援相談員が就労支援、年金申請のサポートを行うなど、

当事者にあつた相談支援に努めている。

**問** 朝来市が、孤立せずに、自分らしく、安心して暮らせる共生社会の実現となるよう、どのような策を考えているか。

**答** 現在、重層的支援体制整備事業の移行期間であり、令和8年度の実施に向けて体制整備を進めている。属性を問わない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を柱に、アウトリーチによる支援や多機関協働の機能強化を図っていく。

ひきこもりの定義		【6か月以上】
広義のひきこもり		趣味の用事のみ外出する
		近所のコンビニなどには出かける
狭義のひきこもり		自宅からは出るが、家からは出ない
		自宅からほとんど出ない

2016年内閣府「若者の生活に関する調査報告書」より

▲ひきこもりの定義



個人質問

### 小児科開設とMRI導入は必要だ

日下 茂



**問** 朝来医療センターの充実を、産婦人科開設は評価できる、更なる診療日と科目の充実を。

**答** しっかりと医療体制の充実を図るよう訴えていく。

**問** 八鹿病院との連携で、MRIが導入できないが、導入を強く訴えていくべきでないか。

**答** MRIは朝来医療センターの充実には必要で、導入と診療科の充実を強く訴えたい。

**問** 小児科開設に2人の医師を紹介したが、管理者、事務長から回答が無い。構成市長として聞いていないか。

**答** 小児科は子どもの健康管理上、必要で開設を訴えているが医師の話は聞いていない。

**問** 豊岡病院組合は厳しい運営状況だ。資金協力の要請には、MRIと小児科を駆け引きするくらいの気力で訴えるべきだ。

**答** 経営改善を見極めながら市の対応を考えていきたい。

**問** 市教委は危機管理の徹底を、学校関連で事件が多発して



▲展示館の再利用で名所づくりを

いる。危機管理の強化が必要でないか。取組状況は。  
**答** 教育委員会の間では、重要な事案として受け止めており、指導に徹底が図られるよう、情報交換や指示をおこなっている。

**問** 万博展示館を取得し新名所を、万博展示館を取得し、新名所構想を、ガンダム館等は人を集める施設だ。見解は。  
**答** 再利用で耐久性の課題もある。室尾森林公園は、意見を聞き再開発を考えた。



個人質問

繰り返される虚偽発言  
議員の信用失う

横尾正信



○吉田議員の一般質問  
発言は都合よく歪曲

**問** 3月議会での吉田議員の一般質問で、和田地区の尾根のひなたGIS赤色図について「県立考古博物館がこの遺跡は古墳であるとの見解を示した」とあるが事実か。

**答** 正確には事実ではない。考古博物館の見解には「赤色図だけをみた限りでの感想」であり「現地観察をしなければ確かなことは言えない。」「あくまで個人的な感想である。」等の明確な前提条件がついている。

**問** つまりは吉田議員の説明は虚偽説明ではないか。留保条件を隠蔽して県の見解を都合よく捏造している。考古博物館の名誉のためにも許されないことだ。  
**答** そこで5月3日に考古博物館の担当者が急遽市の文化財課の者と当該遺跡を現地調査した。その結果、この遺跡の現状は基本的に山城遺跡と見て間違いはない。との見解を示された。

○JR梁瀬駅に屋根付き駐輪場を  
今年1月から閉鎖され通学する  
高校生達が困っている状況にある。市が設置した臨時の駐輪場は10台しか収容できない。20台が違法駐車せざるを得ない。9月議会で補正対応すべきだ。また「駐輪禁止」の看板と豊岡駅長の通告を一時撤去させよ。

**答** 市としても現状を把握しており、解決にスピード感を持って鋭意取り組む覚悟だ。



▲駐禁場所に停めざるを得ない高校生

## 関綾乃議員の 除名処分の効力の停止について

### 概要

このたび、神戸地方裁判所において、令和7年3月26日に本市議会が決定した関綾乃議員の除名処分の効力を停止する旨の決定が、令和7年6月9日付でなされました。これにより、当該議員は6月17日の本会議から出席されています。

今回の決定は、執行停止手続における措置であり、除名処分が取り消されたものではありません。

除名処分の適否そのものについては、別途本案訴訟において慎重に審理され、最終的な司法判断が示されるものであります。



執行停止決定書については、  
朝来市議会ホームページをご覧ください。

表紙写真の

声



兵庫県立和田山高等学校  
総合学科推進部

黒崎 真理子 教諭



▲自分たちの将来を描く一日に

令和7年6月26日、本校では朝来市のご協力のもと、1年次「産業社会と人間」の授業において「キャリアトークカフェ」を開催しました。

この取組は平成30年度に始まり、今年で8回目を迎えました。地元企業の若手社員をはじめ、介護施設や病院、消防署、こども園など、地域の暮らしを支える多様な分野で活躍する方々を講師に迎え、生徒たちはグループでの対話をとおして、働くことの意義や職業の魅力、多様な価値観に触れました。地域のリアルな声に耳を傾けることで、自分自身の生き方や将来について考える貴重な機会となり、主体的な進路選択につながるキャリア教育の一環として定着しています。

朝来市の魅力あふれる人々との出会いをとおして、生徒一人ひとりが「自分らしい人生」を描くヒントを得る一日となりました。

【生徒の感想】

- ・社長になれるという言葉が心に残り、将来に向けて前向きになれた。
- ・好きなことを仕事にしている話を聞き、夢に向かう勇気をもらった。
- ・人との関わりやコミュニケーションの大切さを改めて実感できた。

(表紙写真・裏表紙写真提供 和田山高等学校)

議会を傍聴して  
みませんか？



本会議や常任委員会・特別委員会などは  
なたでも自由に傍聴できます。

会議当日に住所・氏名をご記入して  
ただだけで傍聴できます。

お気軽にお越しください。

受付場所：朝来市役所本庁舎5階  
お問い合わせは議会事務局

TEL 672-1930 まで

9月定例会の予定

月	火	水	木	金
8/25	26	27 本会議	28	29 本会議
9/1	2	3	4 一般質問	5 一般質問
8	9	10 産業建設 常任委員会	11 総務常任 委員会	12 文教民生 常任委員会
15	16 産業建設 常任委員会	17 総務常任 委員会	18	19 文教民生 常任委員会
22	23	24	25 予算決算 特別委員会	26
29 本会議	30			

議案審議  
賛否の状況

計報  
人事案件  
意見書

政務活動費

委員会調査報告  
委員会活動  
一般質問

一般質問

一般質問  
議員執行停止処分

表紙写真の声  
9月定例会日程